かがやき新聞

平成30年3月号

北区

活動報告

■舞鶴の移住促進活動視察

2月9日に移住促進活動の先進地であり、これまでに定住人口が60名を超えている舞鶴市西方寺地区を視察しました。舞鶴市街まで車で30分ほどの距離にある山間の集落です。

西方寺地区でも他の市町村と同じように人口が減少しており、20年程前から移住促進の活動を行っています。

活動の発端は、空き家や放棄された農地が増えてきたことに危機感を感じた住民の一人が、自ら空き家の持ち主を回り、貸す・売ることを説いて回ったことだそうです。その結果、提供者の思い出が詰まったお宅は地域の財産として移住者に活用され、地区振興に大きく貢献しているそうです。現在は「10年後も現在の人口を維持すること」「圃場整備田の遊休荒廃化を防ぐため、農業後継者を確保すること」を目標に活動しておられます。

私としては、空き家対策については地域に長く住んでおられる方が説いてこそだと思います。そうすることで現在住まれている方、空き家を持っておられる方が問題意識を持って下さるのではないでしょうか。

移住される方がなぜ最終的に西方寺を選んだのでしょうか?と質問したところ、「分からない。移住希望者に本音で対応するから、信用してもらえたのではないか。」と言われていました。

■小野郷移住促進委員会

小野郷には31件の空き家がありますが、売る・貸すことができる状態なのは1件しかない状態です。

この地域に住みたい、という方が来られても、空き家が無ければ案内することは出来ません。

先日,空き家所有者がどのように考えておられるのか、アンケートを配布し、連絡先の判明している11件に意向調査を行いました。3件の空き家所有者様から〝活用を考えている〟という返答を頂きましたので、順次ホームページに掲載させていただきます。

北山3学区のホームページは多くの閲覧がありますので、ここに空き家の情報を掲載すればたくさんの方の目に留まる可能性があります。

現在は〝小野郷空き家バンク〟という名前を付けてましたが、〝北山空き家バンク〟という形にして,3学区合同で活用し,掲載できる物件を増やしてはどうかとも考えています。

★ご連絡はこちらまで
京都市北部山間かがやき隊北区担当　金井亮介
Mail:kaqdc308@city.kyoto.lg.jp
tel:075-406-2004